

# ありまふじ里山だより

## Vol.38

『ありまふじ里山だより』では、棚田里山エリアの自然の様子や里山保全に向けた取り組みについてご紹介します。Vol.38は里守の会の活動の様子やエコスタックの様子についてお届けします。

### 里守の会、活動日！

秋になり、里山整備に精力的に取り組んでいます。この日は先輩メンバーからノコギリの上手な使い方を教わる場面もありました。さらにこの日は会の活動が始まって以来で一番の大径木を伐採しました。ロープをつかって安全な方向に伐倒できるようにしたうえで、少しずつ切り進め、見事に狙った方向に倒しました。おかげで里山散策路を完全に塞いでしまいましたが、万が一これが人の歩いている時に倒れていたらと考えると…。日常からの危険木の発見・処理が欠かせません。

続いては畑の活動日。冬越し野菜の準備でスナップエンドウやキヌサヤ、ソラマメを播きました。早く播きすぎると霜にやられてしまうので、適期に播いて小さな苗で冬越しさせるのがポイント。タイミングが難しいですね。

### エコスタック

里山に作ったエコスタック。四角形に囲っていた柵木がバラバラに壊されていました。すぐ隣の木の幹には泥が擦りつけられた跡もあり、イノシシの仕業でしょうか。一方、畑のなかにある堆肥場では、カブトムシの大きな幼虫がぐくぐくと育っています。

